

2004 REPORT

千葉興業銀行レポート



千葉県に根づく地元銀行として

よりたくましい銀行に生まれ変わります

目次

ごあいさつ	1
ちば興銀の新しいスタートです！	2
(平成16年度の経営方針と戦略)	
平成15年度(平成16年3月期)を振り返って ...	5
当行の考え方	10
組織等の状況	13
当行の概要と沿革	14
業務内容および主な業務・商品のご案内 ...	15
資料編	22
資本の状況・株主の状況	42
連結決算	44
決算公告(写)	51
地域コーナー	52
・ちば興銀ネットワーク	55
・店舗等一覧	56
・地域貢献活動	58
トピックス	60
開示項目	61

企業理念

地域とともに

お客さまのために

「親切」の心で

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注)1. 本資料に掲載してある係数は、原則として単位未満を切り捨ての上、表示しています。

2. 構成比率は、100に調整しています。

ごあいさつ

皆さまには、日頃から千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

このたび、新しく頭取に就任いたしました池澤でございます。

今回の就任にあたり、心を新たに、地域の皆さまとともに歩む金融機関として、お客さまへの“誠実な対応とスピーディーな対応”をモットーに、よりご満足いただける銀行をめざして、努力を重ねてまいる決意でございます。何卒、よろしく願いいたします。

さて、本年も、ちば興銀の経営方針、最近の業績、営業の内容などを盛り込んだディスクロージャー誌「2004千葉興業銀行レポート」を作成いたしました。

ちば興銀について、より深くご理解をいただければ幸いに存じます。

私ども、ちば興銀は、経営体質の強化と収益力・効率性の一層の向上に全力で取り組み、エリア営業体制を核に地域に密着した積極的な営業活動を推進してまいりました。また、ローコスト経営の徹底追求や不良債権の処理促進を進めるとともに、一方で経営改善に向けて努力されているお取引先に対する支援体制を一段と拡充しております。

このように、全行一丸となって業績回復ならびに財務の健全化に取り組みました結果、4年連続して黒字を実現、当期純利益22億39百万円の計上となりました。

最近の明るいニュースとして、平成16年6月には女性行員の「積極採用」「職域拡大」「管理職登用」等継続したポジティブ・アクションが評価され、厚生労働省より男女雇用機会に関する均等推進企業として表彰を受け、「厚生労働大臣優良賞」を受賞することが出来ました。

私どもは未来に向かって進み、皆さまのご要望に的確に、そして迅速にお応えできる新しい時代の銀行をめざして、役職員一同、一層の努力をいたす決意でございます。

そして、もっともっと千葉に役立つ銀行として、皆さまからの信頼と期待にお応えできる確かな金融機関をめざし、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

これからも、変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成16年7月

取締役頭取

池澤秀夫